



製品安全データシート

会社名	田中石灰工業株式会社
住 所	高知県高知市五台山3983番地
担当部門	開発企画事業部
担当者	島崎 真一
電話番号	088 - 882 - 1158
FAX番号	088 - 882 - 8292
作成/改訂	2007年10月 2日 /2007年10月 2日

〔製品名〕 土壁ベース

〔物質の特定〕

化学名	水酸化カルシウム
成分	Ca(OH) ₂
含有量	73.8 %以上 (CaOとして)
化学式	Ca(OH) ₂
官報公示整理番号 (化審法)	1-181
CAS No.	1305-62-0
国連番号	指定なし
国連分類	指定なし

〔危険有害性の分類〕

分類の名称	分類基準に該当しない		
危険性	可燃性、発火性 なし		
有害性	眼、のどの粘膜を刺激する、皮膚を刺激し荒れる		

〔応急措置〕

眼に入った場合	流水で十分洗い、医師の治療を受ける
皮膚に付着した場合	微温湯で十分洗い、スキンクリームを塗る
誤飲した場合	多量の水で十分にうがいをする
吸入した場合	多量の水で十分にうがいをする 多量の場合、直ちに医師の治療を受ける

〔火災時の措置〕

消火方法	それ自体は不燃性であるので、燃焼物に応じた消火方法をとる 乾燥砂・乾燥ケイソウ土などで被覆消火をする
------	---

消火剤

〔漏出時の措置〕

地上にこぼしたり漏洩した場合

1. 固形の場合は、拭い取って大型のバケツに入れ、水を注ぎ、6モル塩酸で中和したのち、大過剰の水とともに下水に流し去る。
2. 液状の場合は、中和して拭い取るか、水真空吸引器で吸い取り、大過剰の水とともに下水に流す。

水中にこぼしたり漏洩した場合

〔取り扱い及び保管上の注意〕

- 取り扱い
- ・アルカリ性のため、皮膚に付着しないように取り扱う
 - ・吸入、接触防止のために個人防護具（粉塵マスク、ゴム手袋）を着用する。

保管 大気との接触をできるだけ少なくし、水との接触を避け、防湿および防水に留意する

その他

〔曝露防止措置〕

許容濃度 TWA 5 mg/m³ ACGIH(TLV)(1994)

設備対策 換気をよくし、粉塵の飛散を防止する

保護具

- 呼吸用： 防塵マスク
- 眼鏡： 保護メガネ
- 手袋： ゴム手袋
- 手袋： 前掛け
- 衣服：

〔物理/化学的性質〕

外観等 白色の粉末

溶解性 0.14 (g/100 g 水)

物理化学的性質は以下の通りである。

密度 : 2.24

蒸気比重 (空気 = 1) : 該当データがありません

凝固点/融点又は範囲 : 580°C (脱水してCaOとなる)

蒸発速度 (酢酸 γ -ブチル = 1) : 該当データがありません

蒸気圧 : 該当データがありません

屈折率 : 1.574

粘度	:	該当データがありません
水への溶解度	:	0.14 g
沸点又は範囲	:	該当データがありません
分子量	:	74.093
吸湿性	:	該当データがありません

〔危険性情報〕（安定性・反応性）

引火点	:	該当データがありません
発火点	:	該当データがありません
爆発限界	:	下限 - 上限 -
可燃性	:	なし
発火性（自然発火性・水との反応性）	:	なし
酸化性	:	なし
自己反応性・爆発性	:	なし
粉塵爆発性	:	なし
安定性・反応性	:	放置すれば空気中の炭酸ガスと反応して炭酸カルシウムとなる

その他一般的危険性（火災・爆発等を含む）

酸性物質と中和反応を起こす

〔危険性情報〕（人についての症例、疫学的情報を含む）

主要成分の危険性情報は以下の通りである。

急性毒性

経口ラット（LD₅₀） >6,500mg/kg(♂) 7,691mg/kg(♀)

経口マウス（LD₅₀） 5,494mg/kg(♂) 5,268mg/kg(♀)

経皮 該当データがありません

亜急性毒性

経口 該当データがありません

吸入 該当データがありません

刺激性

皮膚 炎症

眼 結膜炎、角膜潰瘍

変異原性

Amestest 該当データがありません

染色体異常 該当データがありません

発癌性

該当データがありません

催奇形性	吸入	50ppm	該当データがありません
		130ppm	該当データがありません
		390ppm	該当データがありません
		600ppm	該当データがありません

その他

〔環境影響情報〕

魚毒性	アユ (1 g)	24H	LD ₅₀	55.0mg/ ℓ
	アユ (1 g)	96H	LD ₅₀	45.8mg/ ℓ
	アマゴ (0.7 g)	24H	LD ₅₀	33.0mg/ ℓ
	アマゴ (0.7 g)	96H	LD ₅₀	33.4mg/ ℓ

〔廃棄上の注意〕

1. 大型のタンクに投入し、大過剰の水とともに流し去る。
2. 水溶液はアルカリ性を示すため、中和等の処理が必要である。

〔運送上の注意〕

- ・吸湿しないように運搬する。
- ・出来るだけ粉塵を立てないようにする。
- ・取り扱いおよび保管上の注意の頁の記載による他、適用法令の定めるところに従う。

〔適用法令〕

消防法	： 該当しない
労働安全衛生法	： 名称等を通知すべき物質
有機溶剤中毒予防規則	： 該当しない
I M D G	： 該当しない
I C A O / I A T A	： 該当しない
危規則	： 該当しない
航空法	： 該当しない
港則法	： 該当しない
海洋汚染防止法	： 施行例別表第 1 有害液体物質 (D類)
P R T R 法	： 該当しない

〔その他〕 (記載内容の問合せ先、引用文献など)

- 引用文献 12093の化学商品 (化学工業日報社)
危険物・毒物処理取扱いマニュアル (海外技術資料研究所)
化学便覧 改訂 4 版 (平成 5 年)
石灰 No.443 (1992年11月号)
日本石灰工業組合・技術資料・水質-No.1 「石灰による淡水域の環境改善」